

多摩森林科学園 企画展

1998
長野

木材利用がきり拓く未来

— 公共建築物等の木造化から
オリンピック・パラリンピック施設整備まで —

2016年7月1日(金)～12月25日(日)

豊かな日本の森林資源を社会で活用するため、公共建築物や2020東京オリンピック・パラリンピック施設での木材利用が検討されています。屋内競技場や街中のビルにも広がってきている最近の木造を、歴代オリンピックでの木造施設を交えながら紹介し、木材利用がきり拓く日本の未来を考えます。



1994
リレハンメル
(ノルウェー)



2010
バンクーバー
(カナダ)



1994
リレハンメル
(ノルウェー)

特別講演 オリンピックを支える木材利用技術

10月15日(土) 軽部正彦(森林総合研究所・構造利用研究領域長)

※特別講演の聴講のお申込みは「多摩森林科学園ホームページ」を御覧ください。
(<http://www.ffpri.affrc.go.jp/tmk/>)



森林総合研究所
多摩森林科学園

高尾駅から徒歩10分

森の科学館・樹木園